

講演会

「マダニから身を守る～感染症の対策～」

マダニ感染症の「重症熱性血小板減少症候群（SFTS）」は、ウィルスを保有しているマダニに咬まれることにより、ウィルスに感染して引き起こされる病気です。主な症状は発熱や消化器症状で、重症化することがあり、マダニが多い山間部での活動には十分注意が必要と考えられます。

今回の講演会では、マダニ感染症の症状を知っていただくとともに、感染症にかからないように、その予防についてもわかりやすくお伝えします。

<日 時> 平成29年7月26日(水)午後2時30分～4時00分
(開場2時00分)

<場 所> 安曇川公民館 ふじのきホール

<主 催> 高島市

<定 員> 200名

<参加料> 無 料

<対 象> 高島市民

<講 演> 「マダニから身を守る～感染症の対策～」

<講 師> 高島市民病院 朽木診療所 所長 倉田 佳彦 さん

【 問い合わせ先 】

高島市農林水産部農村整備課 (電話:25-8529)

高島市農林水産部森林水産課 (電話:25-8512)

高島市商工観光部観光振興課 (電話:25-8040)